

6年1組

「一人になる 一つになる」



## 第121回谷浜鍛錬会を終えて

私たちは、第121回目の谷浜鍛錬会を終えることができました。谷浜鍛錬会の学年テーマ「心と体を鍛え合い一人になる一つになる」に対して「一人になるとは」「一つになるとは」ということを考えながら日々泳ぎ込みをしてきました。Hさんは学校での泳ぎ込みのときから「どう泳ぐのか」「どう谷浜に向かっていくのか」ということに想いを巡らせていました。

6月27日

今日は、はじめての泳ぎ込みがありました。5分間の泳ぎ込みを3回やりました。1回目はすごく大変でした。つまったり間隔があきすぎちゃったりしました。2回目はあまりつまらなかったけど間隔がすごくあっちゃいました。1回目後のチームミーティングで泳ぐ順番のことが話題になったときに、Nさんが「順番を変えとか変えないとかそういう問題じゃないんじゃないかな。人を想って泳げばつまったりしないんじゃないかな」と言っていました。私はその言葉にすごく共感できました。順番を変えるよりもずっと良いと思いました。私も谷浜だけでなく人を想える人になりたいです。

7月8日

今日は19分に挑戦しました。今日は泳ぎ込みの前に教頭先生が「エーンヤコーラ」の声を迷惑だと感じている人もいと話してくれました。私たちにとっては残念だけれど聞いている人たちには違う「エーンヤコーラ」に聞こえている現状があることを知りました。今までは自分のことしか考えていませんでした。

でも、そのことを教えてくれた教頭先生にも、大きな声がでないようにメガホンを使わずに「エーンヤコーラ」と言ってくれた先生方にも、泳いでいない仲間が「エーンヤコーラ」と言ってくれたことにも、一緒に泳いでくれている仲間にも、毎日洗濯をしてくれているお母さん達にも、あらためて感謝したいと思いました。

Hさんが谷浜鍛錬会を通して考えようとしていったのは「相手を想う」という気持ちでした。ここでこうしている「わたし」は「みんなの中で生きるわたし」「みんなに支えられているわたし」であること。そしてそうやって「わたし」は前に進んでいこうとしていること。そんなことをHさんは感じているようでした。「一人を感じみんなを感じる」このことは谷浜の学年テーマにも、これからの学校生活にも、そしてこれから生きていく未来にもつながっていくことだとHさんの姿から感じています。

